別紙1

救急時医療情報閲覧に係る業務フロー

改訂履歴

版数	改訂年月日	該当箇所	内容	
1.0	令和5年11月10日	-	初版作成	
1.1	令和5年11月20日	P.7-9	「患者の生命、身体の保護のために必要があると判断した場合に要求実施」の吹きと しについて、判断実施者において医師の限定を削除	
1.2	1.2 令和6年9月13日 P.5、		追加開発にあたり仕様・設計の見直しを行うため、提供開始時点では、マイナ保険使った閲覧機能からリリースを行う。これに伴い、4情報等による検索機能の表記をグレーアウト。	
		全体	文言の統一 ・ マイナンバーカード⇒マイナ保険証 ・ 資格確認書等情報⇒被保険者番号等情報 ・ 検索/患者特定⇒本人確認	

救急時医療情報閲覧に係る業務フロー

- 1. 業務フロー図(全体)
- 2. 業務フロー図 (病院における救急時医療情報閲覧)

凡例

• 本業務フロー図においては、BPMN2.0仕様の基本図形より一部変更し、以下の通り使用。

<u>プール</u>										
プ 										
レーン										
プー										
ル名レーン名										
<u>タスク</u>	<u>タスク</u> ゲートウェイ		折りたたまれたサブプロセス	<u>テキスト注釈・コメント等</u>						
	OR条件分岐 ◇	— 並列分岐 ◆◆	+							
開始イベント	中間イベント	終了イベント	<u>シーケンスフロー・メッセージフ</u> I	<u>メッセージフロー</u> 	<u>メッセージ</u>	<u>データオブジェクト</u>	データストア			
<u>グループ(システムにおける処理を表現)</u>										
XX ○○シス										

業務フロー図(全体)

救急時医療情報閲覧 全体フロー

取 第13回医療等情報利活用WGで整理された論点との対応 (技術解説書本紙参照)
 病院⇔オンライン資格確認等システムがやり取りする部分 (本書で業務フロー記載)
 オンライン資格確認等システムで完結する運用部分
 病院内システムで完結する機能部分

施設の管理者から救急時閲覧権限付与されたアカウントにて二要素認証を実施した上で、受付にて入力された患者情報を元に患者のカルテ画面から救急時医療情報を閲覧する。閲覧後、管理者にて閲覧ログ等の確認を行う。



